

特定非営利活動法人
持続可能な開発のための教育の10年推進会議
2006年度 第二回通常総会 議事録

開催日時：2006年6月18日（日）13：30－16：00

開催場所：立教大学 7号館1F 7102号室

特定非営利活動法人「持続可能な開発のための教育の10年」推進会議
2006年度 第二回通常総会 議事録

1. 開催概要

開催日時：2006年6月18日（日）13：30－16：00

開催場所：立教大学 7号館1F 7102号室

2. 配布資料

<事前配布資料>

1号議案資料 2005年度 事業報告（案）

2号議案資料 2005年度 決算報告（案）

3号議案資料 役員選出（案）

4号議案資料 2006年度事業計画（案）

5号議案資料 2006年度予算（案）

6号議案資料 定款の改定（案）（事務所移転について）

報告1 プライバシーポリシー

報告2 細則の改定

<当日配布資料>

理事・顧問リスト

ESD-J2006 年間スケジュール

3. 定数の確認、開会宣言

事務局長の村上氏により定数を確認し、本人出席30名（開始時の出席者数）、委任状出席76名（開始時の確認数）、総会議決権者数192名の半数を超えており、総会の成立を確認し、総会の開会を宣言した。

4. 代表理事あいさつ

代表理事の阿部氏より開会の挨拶として、ESD-Jの働きかけで、3月の国内実施計画の策定に大きな影響を与え、次の3年間で、国内実施計画を本当に実現できるような、「仕組み」づくりに取り組むことを表明した。

5. 議長選出

司会の村上氏より、議長として川嶋氏を推薦。拍手にて承認を受け、議長として、川嶋氏が任命された。

6. 議事録署名人選出

議事録署名人として、阿部氏と加藤氏の立候補。拍手にて承認を受け、議事録署名人として両名が任命された。

7. 審議

1号議案：2005年度事業報告、2号議案：2005年度決算報告

<資料説明>

事務局長の村上氏より2005年度の事業報告の概要説明があり、その後各プロジェクトチームリーダー（以下PT）より各PTの2005年度の事業について報告があった。

続いて、村上氏より2005年度の決算報告の補足説明として、人件費は管理費、事業費に実情に合わせて案分して計上するような変更点について報告があった。

<監査報告>

監事の浅見氏より、貸借対照表の正味財産に一箇所訂正があり、総会のお知らせに記載されているその内容を含め、会計監査を浅見、業務監査を世古が行い、適正に業務が行われていることを確認したことが報告された。

<参加者からの質問・意見>

- ・公益会計ルールで、事務局長の人件費は事業費に割り振ることはできないと記憶しているが、確認して欲しい
 - (浅見氏) 人件費は、作業の実情に合わせて事務局長の人件費も事業費に案分している。そのような制約があるのか確認して、報告する
 - (議長) 人件費の案分に関しては、確認の上、現在の処理が正しいものであれば承認とし、誤っていれば、再度何らかの方法で報告する

上記確認を持って、1号議案、2号議案について賛成多数で承認を得た。

(後日、東京都市民活動推進課 NPO 法人係りに問い合わせ、質問のようなルールは存在しないことが確認されたことを付記する)

3号議案 役員選出

<資料説明>

事務局長の村上氏より、資料に基づき新役員の選出の過程、結果について説明

<参加者からの質問・意見>

- ・理事、監事に異論はない。特定ブロックに理事が集中しない方がよいと思うがそのような配慮はあったか
 - (阿部氏) 推薦理事の選出には、分野と地域を考慮して選出したが、推薦理事枠が5名と限られているため、分野を優先せざるをえなかった。今後もそのような配慮を行っていく。

新役員全員の就任について、賛成多数で了承を得た

<代表理事、副代表理事の選出>

※理事承認後、別室にて理事会を開催、代表理事、副代表理事を選出した

理事会で討議の結果、代表理事が阿部氏、副代表に池田氏、重氏、竹内氏に決定したことが、阿部代表理事より報告された。

4号議案：2006年度事業計画、5号議案：2006年度予算

<資料説明>

村上氏により資料に基づき 2006年度事業計画および 2006年度予算の説明があった。

<参加者からの質問・意見>

- ・地域の活動を考えるとき、社会教育施設やボランティアセンターなどを拠点としてつながっていく視点も大切だと思う
- ・人件費には保険や福利厚生を含んでいるのか、そのような保障などもしっかりして、事務局も持続可能な体制をとるべき
 - (阿部氏) 管理費の中で保険料とう項目が職員の社会保険に相当し、その準備を進めている。
- ・国際的な視点ということの方針の中に入れてほうが良い。

→2 箇所訂正

P11 16行目

(訂正前) そのビジョンを形成するための期間とし、以下の方針で

(訂正後) そのビジョンを形成するための期間とし、国際的視点を踏まえつつ、以下の方針で

P11 6行目

(訂正前) そのためには、国レベルおよび地域レベルで、人と人をつなぎ

(訂正後) そのためには、国際レベルおよび国レベル、地域レベルで、人と人をつなぎ

・ESD-Jとして紙の消費量を抑えるような目標を方針に入れてはどうか

→(会場より) 紙の削減は必要であるが、情報へのアクセス権に考慮し、電子的手段とのバランスも考えるべき

→(村上氏) 印刷や用紙は環境に配慮したものを使い、資料は余分に用意しない、内部資料は裏紙に1/2サイズで出力するなど、事務局でもできる範囲で努力している。今後もデジタルデバイスには配慮しバランスよく対応していく

上記訂正を持って、4号、5号議案について賛成多数で了承を得た

6号議案 定款の改定

<資料説明>

村上氏により、4月に事務所を新宿区より渋谷区神宮前5-53-67に移転した。移転に伴い、定款を変更する旨説明があった。

資料の通り、事務所の移転と定款の改定について賛成多数で了承を得た

報告 プライバシーポリシー、細則

資料の通り、プライバシーポリシーおよび細則の改定が5月28日の理事会で承認されたことが報告された。

以上、この議事録が正確であることを証します。

議長 川嶋直 印

議事録書名人 阿部治 印

議事録書名人 加藤勉 印